



## 福島立県百年

# 教育アルバム(9)

〔写真上〕  
 地理的条件に恵まれないへき地の子供たちは、通学にたいへん苦勞をした。(昭和二十五年トロッコで通学する東白川の小学生)

〔写真右〕  
 週五日制になって児童生徒は自宅で学習をし、上級生が中心となり下級生の勉強の相手をした。  
 また、教師も地域をまわり指導するとともに、土曜日は現職教育日に当てられた。  
 (昭和二十三年郡山一中)



### ◇ も く じ ◇

表紙題字 福島県教育長 三本杉 國雄  
 表紙絵 「冬の伐採」  
 飯館村立草野中学校2年 鹿山 真二

グラビア	-----	2
巻頭言	-----福島県社会教育委員会議長 辺見 正治-----	5
特 集	-----	6
教職員研究論文の紹介	-----	19
〔教育随想〕 ふれあい	-----渡辺ともみ・遠藤信男・斎藤文子-----	20
図書館コーナー	-----特許関係資料について-----	23
社会教育施設・設備と活動	-----少年自然の家・海浜青年の家-----	24
教育委員会だより	-----年度末人事異動方針・定例教育委員会・他-----	28
福島の文化財をたずねて	-----会津地方の寝具コレクション-----	30
教育資料 (やさしい教育法令の解説)	-----	31